

災害見舞金支給調査書

組合員氏名	共済 太郎		り災日時	自 平成 〇〇 年 5 月 1 日 20 時			
組合員証記号番号	111 - 123			至 平成 年 月 日 時			
り災の場所	〇〇市××1-2-3						
り災の状況及びその顛末	平成〇〇年5月1日午後8時頃、自宅居間より出火し、自宅1階部分を焼失及び水損、また家財の一部を焼失した。						
り災の程度							
住居又は家財の名称	見積額		り災率(%)	備考			
	り災前(円)	損害(円)					
住居	20,000,000	15,000,000	75.00	木造一部2階建			
家財	家具	5,000,000	4,000,000	80.00			
	衣類	3,000,000	2,500,000	83.33			
	その他	4,000,000	3,000,000	75.00			
	計	12,000,000	9,500,000	79.17			
※認定	短期標準報酬月額のか月分						
り災状況の写真又は見取図	別添のとおり		調査年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日			
			調査担当者職氏名	⑩			
			調査立会人職氏名	□□ 〇〇〇〇 ⑩			
			備考				
事務局長	事務局次長	参事	課長	副参事	担当マネージャー	課員	備考

- (注) 1 「り災の状況及びその顛末」欄は、写実的に具体的に記入のこと。  
2 り災の程度「備考」欄には、住居の構造を記入のこと。  
3 家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。  
4 浸水の程度により、損害の程度を認定する場合は住居と家財を包含して適用し、住居について2階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。  
5 見積額は、社会通念による時価とすること。  
6 ※欄は、記入しないでください。